



2017年5月1日

各位

J-STAR 株式会社
代表取締役 原 禄郎

J-STAR No.3 SS, LP 等の募集完了について

この度、弊社が投資関連サービスを提供する J-STAR No.3 SS, LP 等⁽¹⁾について、国内外の投資家の皆さまより目標調達金額超過のご応募を頂き、募集上限額である合計 325 億円で募集が完了いたしました。J-STAR No.3 SS, LP 等は 2016 年 9 月に募集を開始し、7 カ月間で募集完了となりました。弊社は、これらのファンドに対して個別に、弊社自身並びに 100%子会社である J-STAR Jersey Company Limited を通じて、投資機会の調査及び紹介並びに投資先の育成等に係る投資関連サービスを提供しております。

今後も、J-STAR No.3 SS, LP 等の投資家の皆さま及び市場関係者の皆さまからの信頼と期待に応えるべく活動して参ります。J-STAR No.3 SS, LP 等は 2017 年 3 月にそのコア戦略の一部である「事業承継」及び「業界再編」をテーマとした第一号案件を実行しております。また、現在検討中の案件数も従来よりもさらに増加傾向にあります。今後も、中堅・中小企業への様々な課題に対するソリューションを提供して参りたい所存です。

J-STAR No.3 SS, LP 等の投資家は国内外の金融機関、年金基金、ファンド・オブ・ファンズやファミリーオフィス等の機関投資家にサポートいただいております。

この募集にかかり、J-STAR No.3 SS, LP 等は Evercore Private Funds Group を募集代理人として起用し、また、米国顧問弁護士として Simpson Thacher & Bartlett から、日本顧問弁護士としてペーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）から、日本税務アドバイザーとして KPMG 税理士法人から助言・協力を受けております。

(1) J-STAR No.3 SS, LP 等とは、J-STAR No.3 SS, LP、J-STAR No.3 GF, LP、J-STAR No.3 JC, LP、及び J-STAR No.3 JF, LP を指し、それぞれ独立運用をしているファンドです。

以上

J-STAR

J-STAR 株式会社 (www.j-star.co.jp)

J-STAR は、2006 年に創業した国内独立系の投資会社で、主に未公開株式への投資を行うプライベート・エクイティ投資、その中でも経営権を取得し、当該事業価値の向上を図るバイアウト投資の支援を事業として手がけています。J-STAR は企業・経営陣の課題解決、成長ストーリーを重視した投資提案を行うとともに、①優れた経営者/幹部社員の存在、②ファンドマネジャーの関与による付加価値増大余地、③市場地位やビジネスモデルなどの特異性/優位性を投資基準として、その経験/知見/スキルが活かされ易い、企業価値 30 億円～100 億円の案件を主要投資対象にしています。創業以来、J-STAR は消費財、サービス、ヘルスケア、環境、製造など多岐に渡る業種に属する 33 社への投資及び経営支援を行っています。